

取扱量の考え方

○対象物質の年間取扱量

対象物質の年間取扱量 (t/年)

$$= \text{対象物質の年間使用量 (t/年)} + \text{対象物質の年間製造量 (t/年)}$$

○対象物質の年間使用量

工場等で使用した対象物質の量です。

下記に従って、対象物質の年間使用量を算出してください。なお、原材料、資材等における含有物質、含有率などは、工場等で購入している製品のSDS（安全データシート）で確認してください。

対象物質の年間使用量 (t/年)

$$= \frac{\text{[原材料、資材等の年間使用量]} (t/年)}{100} \times \text{[対象物質の含有率]} (\%) \div 100$$



$\frac{\text{[原材料、資材等の年間使用量]} (t/年)}{100}$

$$= \text{[原材料、資材等の年間受け入れ量]} (t/年)$$

$$+ \text{[原材料、資材等の年度当初在庫量]} (t) - \text{[原材料、資材等の年度末在庫量]} (t)$$

○対象物質の年間製造量

化学反応等により新たに製造した化学物質の量です。

下記に従って、対象物質の年間製造量を算出してください。なお、元素等に換算する化学物質が含有されている場合は、金属元素への換算係数により換算してください。

対象物質の年間製造量 (t/年)

$$= \text{[製造された物質質量]} (t/年) \times \text{[対象物質の含有率]} (\%) \div 100$$

※工場等内で再利用している量を別途足し合わせる必要はありません。購入（または搬入）量、在庫量等から算出する年間使用量にすでに含まれています。

○取扱量の算出方法の詳細は「PRTR 排出量等算出マニュアル第5.1版 第Ⅱ部 解説編」（令和6年3月経済産業省・環境省）pⅡ-15～34を参照してください。